

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2020年度)

専門分野区分	映像編集関連技術	科目名	スタジオワーク				科目コード	D0827A1		
配当期	前期・後期・通年	授業実施形態	通常・集中			単位数	4単位			
担当教員名	久保田 直樹	履修グループ	2K(DA/DV/MC/SC)			授業方法	演習			
実務経験の内容	広告映像および番組の制作分野で、およそ30年培ったキャリアを活かし、映像制作における企画・演出・制作・技術の流れを実践的に抗議する。									
学習一般目標	映像制作を行う上で必要な基礎知識として、企画・制作・撮影・照明など制作全般を理解する必要がある。実制作を通して、映像制作における広い知識や基準を習得し、豊かな表現力を身につける。制作現場にて使われている、基準やセオリーなどを考慮して制作ができる。									
授業の概要および学習上の助言	制作現場におけるセオリーや基準を、講義を通して習得する。 演出を理解し、共通の認識を持って作品を作ることが、後の映像制作全般に役立つ。 この授業では、制作の流れとともに、役割分担など、実際の制作現場と同様の方法を学んでほしい。 反省を踏まえ、クオリティの向上に努めてほしい。									
教科書および参考書	なし									
履修に必要な予備知識や技能	Illustrator・Photoshop・After Effects・Premiere Pro 撮影機器一式									
使用機器	撮影/照明機一式・スタジオ・ブルーレイデッキなど									
使用ソフト	Illustrator・Photoshop・After Effects・Premiere Pro他									
学習到達目標	学部DP(番号表記)	学生が達成すべき行動目標								
	1・2	カラーバー・安全フレーム・TCなど、映像における基準を理解する。								
	1・2・4・5	企画した作品の制作スケジュールを管理し、作品として仕上げるができる。								
	1・2・4・5	全員が企画や演出意図を理解し、共通の認識で作品を作ることができる。								
達成度評価	評価方法	試験	クイズ 小テスト	レポート	成果発表 (口頭・実技)	作品	ポート フォリオ	その他	合計	
	総合評価割合		50	20				30	100	
	学部 D P	1.知識・理解		30						30
		2.思考・判断		20						20
		3.態度								
4.技能・表現				20					20	

	5.関心・意欲							30	30
評価の要点	評価方法	評価の実施方法と注意点							
	試験								
	クイズ 小テスト	見る作品の演出ポイントなどを理解しているか							
	レポート	作品を見て自分なりの感想を表現できるか							
	成果発表 (口頭・実技)								
	作品								
	ポートフォリオ								
	その他								

授業明細表

回数 日付	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1週 /	企画から演出について 作品鑑賞	講義	
第2週 /	企画から演出について 作品鑑賞	講義	
第3週 /	撮影技術 照明	講義・実 習	
第4週 /	撮影技術 クロマキー合成	講義・実 習	
第5週 /	演出・撮影・編集 実制作	講義・実 習	
第6週 /	演出・撮影・編集 実制作	講義・実 習	
第7週 /	グループ制作 企画	講義・実 習	
第8週 /	グループ制作 台本作成	講義・実 習	
第9週 /	グループ制作 撮影	講義・実 習	
第10週 /	グループ制作 撮影	講義・実 習	
第11週 /	グループ制作 編集	講義・実 習	
第12週 /	グループ制作 編集	講義・実 習	
第13週 /	グループ制作 編集	講義・実 習	
第14週 /	グループ制作 修正・MA	講義・実 習	

第15週 /	完成・試写	講義・実 習	
-----------	-------	-----------	--